

## 令和元年度 在宅歯科医療推進研修【参加無料】

### 在宅歯科診療の知識・技術を備えた歯科衛生士の育成 ～地域における食支援・歯科口腔領域から一翼を担うために～

歯科受診が必要であるのに受診できていない在宅介護・療養者の方への適切な歯科医療の提供のため、静岡県では在宅歯科医療を推進しています。平成27年度から静岡県歯科衛生士会は静岡県の委託を受け、在宅歯科医療に貢献できる歯科衛生士を育成するために研修会を開催しています。

歯科衛生士の行う予防は歯科疾患の予防ではありません。要介護に向かう道を入り口で食い止めるオーラルフレイルの予防、要介護者のQOLと命に深刻な影響を与える、口腔機能低下・摂食嚥下障害への対応など、歯科衛生士は要介護状態の重症化を防ぐ介護予防においても重要な役割を担っています。要介護者の命を支え、生きる希望となる「食べること」においては、歯や口が機能することが欠かせません。口腔起因の全身的な感染を予防し、衰えた口腔機能や摂食嚥下機能に働きかけることは、歯科専門職ならではの食支援となります。多種の専門職と連携しながら、地域における食支援を歯科口腔領域からその一翼を担っていきけるよう、実践的に学びましょう。

- \* 全プログラムとも参加無料です。
- \* 申し込み・受講について
  - ・期限内でも定員になり次第、申込受付を終了します。
  - ・受講申込後、特別な場合以外は主催者から連絡をしません。
  - ・1回のみ、複数回など自由に受講できます。
  - ・研修会当日は、開催30分前から受付を開始します。
- \* 受講対象は、原則、歯科衛生士。申し込み状況により、歯科医師の参加も可能。
- \* 全プログラムとも日本歯科衛生士会 生涯研修の単位取得を予定しています。
- \* 歯科衛生士会会員の方は、研修当日、受付で会員カードをご提示ください。
- \* 忘れ物がないよう【持ち物】をよくご確認ください。
- \* 各会場とも飲食可。1日通しの参加では昼食をご持参ください。ゴミは各自お持ち帰りください。



(イラスト) 厚労省 在宅医療  
啓発フラットより

開催日	研修プログラム	時間	定員	会場
①11/17(日)	基礎学習①「高齢者と薬(口渇・ポリファーマシー)」	13:30～15:30	70人	浜松歯科衛生士専門学校
②11/23(土祝)	基礎学習②「‘ときどき入院ほぼ在宅’とは言うけれど ～繰り返す誤嚥性肺炎を防ぎたい!～」	9:45～11:45	70人	プラサヴェルデ
③12/1(日)	基礎学習③「認知症の方への関わり方・動きの支援技術」 ※実技あり	10:00～16:00	40人限定	浜松歯科衛生士専門学校
④12/15(日)	スキルアップ実習①「ベッド⇄車いすの移乗介助とポジショニング」 ※実技あり・午前と午後と同じ研修を、受講者を入れ替えて実施	10:00～12:00	各15人 限定	静岡県立大学 短期大学部
		13:00～15:00		
⑤1/12(日)	基礎学習④ 私達の食支援 「患者の状態に合った義歯とのお付き合い ～歯科衛生士にできること～」	10:00～12:00	70人	男女共同参画 センターあざれあ
⑥2/6(木)	スキルアップ実習②「吸引について」 ※実技あり	10:00～16:00	30人限定	プラサヴェルデ
⑦2/20(木)	スキルアップ実習③「その食形態は、対象者の口にあってますか？」 ※実技あり	10:00～16:00	50人程度	男女共同参画 センターあざれあ
⑧2/24(月振休)	基礎学習⑤「在宅訪問をはじめよう! 深めていこう! ～口からの幸せを最期まで～」 ※口腔ケア実技あり	11:00～16:00	50人限定	静岡県立大学 短期大学部

《お問い合わせはお気軽に》 特定非営利活動法人 静岡県歯科衛生士会  
〒422-8006 静岡市駿河区曲金3丁目3番10号 静岡県歯科医師会館内  
TEL/FAX 054-281-3081 e-mail: info@sdha.jp  
メール・FAXには必ず氏名と連絡先電話番号を記載してください。  
注:いただいたメールに返信しても届かない場合がありますので、必ず電話番号も記載してください。

\* 平日 10:00～17:00 在室  
あなたの健口に寄り添います  
静岡県歯科衛生士会♡



<研修プログラムの詳細> ※内容は変更することがあります。

①令和元年 11 月 17 日(日) 13:30～15:30 会場:浜松歯科衛生士専門学校 2F ホール

定員:70 人

【基礎学習①】「高齢者と薬(口渴・ポリファーマシー)」

「高齢者と薬(口渴・ポリファーマシー)」

講師:杉本 忠嗣 氏 (薬剤師/株式会社 朝陽薬局)



\* 高齢者は、一見元気そうに見えても、多くの薬を服用している場合が多く、様々な疾患がその背景にあります。多剤服用に関わる様々な問題・ポリファーマシーを始め、薬と口渴、嚥下との関わりなど、要介護高齢者に接する上で大切な知識をご教授いただきます。「服薬ゼリー」の試食体験もあります。

開始時間に  
ご注意ください

②令和元年 11 月 23 日(土祝) 9:45～11:45 会場:プラサヴェルデ407会議室

【基礎学習②】「ときどき入院ほぼ在宅」とは言うけれど～繰り返す誤嚥性肺炎を防ぎたい!～」

定員:各 70 人

9:45～10:45 「誤嚥性肺炎の実際」

講師:鈴木 衛 氏 (医師/三島中央病院 外科)

\* 要介護高齢者支援において、繰り返す誤嚥性肺炎は大きな問題です。誤嚥性肺炎と診断され、その後どうなるか、その実際について、歯科専門職の理解は足りているでしょうか。誤嚥性肺炎について正しく知り、その予防のために有効な介入ができるよう、学びましょう。

10:50～11:40 事例とテキストで学ぶ「入院から亡くなるまでのシミュレーション～(仮)」

2017年に静岡県から刊行された「静岡県在宅療養支援ガイドライン」をテキストに、誤嚥性肺炎で入院した患者の辿る流れをシミュレートして学びます。在宅医療の推進における目標は「ときどき入院ほぼ在宅」と言われます。しかし、歯科専門職としては、誤嚥性肺炎を繰り返すことで時々入院することは、できるだけ防ぎたいものです。退院支援や在宅介護に詳しい専門職からコメントを貰い、誤嚥性肺炎への理解を深めましょう。



コメンテーター:杉山 隆子 氏 (ケアマネジャー)・藤原 真理絵 氏(社会福祉士)

アドバイザー :鈴木 衛 氏(医師)

ファシリテーター:静岡県歯科衛生士会より

③令和元年 12 月 1 日(日) 10:00～16:00 会場:浜松歯科衛生士専門学校 2F ホール/基礎実習室

【基礎学習③】「認知症ケア歴13年の現役作業療法士がお伝えます

定員:40 人限定

～歯科衛生士さんのための認知症の人への「関わり方」&「動きの支援技術」 講座～

講師:安藤 祐介 氏(作業療法士/介護老人保健施設 ケアセンターゆうゆう)

【当日お伝えする内容の紹介(講師より)】

- ・一瞬で好印象を抱かれ、口腔ケアの拒否が和らぐ接し方
- ・多忙な時でも優しく関われる手&口&顔の連動テクニック
- ・何度も同じことを聞かれて困った時に役立つ傾聴テクニック
- ・声かけやジェスチャーが通じない方が立位に協力してくれるコツ
- ・実演! 大柄で重たい男性をユニットチェアに楽々移乗できる方法 など  
※基礎実習室のユニット・チェアを使って実習します

【持ち物など】

- ◎筆記用具 ◎上履き(スリッパ等/基礎実習室は土足厳禁) ○バンダー(推奨)/机のない実習室での筆記に便利
- ◎立つ・歩くなどの動きがしやすい服装でご参加ください。(ジャージや運動靴でなくてOK)



④令和元年12月15日(日) 10:00～12:00または13:00～15:00 会場:静岡県立大学短期大学部 教育棟3階介護実習室

【スキルアップ実習①】「車椅子⇄ベッドの移乗介助とポジショニング」

定員:各15人限定

※午前と午後と同じ研修を、受講者を入れ替えて実施

講師:秋山 みゆき 氏(介護福祉士/公益財団法人 介護労働安定センター静岡支部) ・他に実習指導講師も加わります。

\* ベッドや車椅子などで、安全に口腔ケアを行うためには、要介護者それぞれの身体状況に合わせた姿勢をとることが大切です。車椅子⇄ベッドの移乗やベッド上のポジショニングなど、実習を通して介護技術の基礎を体験しましょう。「じっくり体験したい」という受講者のご要望にお応えして、参加者15人限定で行います。

【持ち物など】長ズボン着用のうえ、上履き(スリッパなど)を持参してください。



⑤令和2年1月12日(日) 10:00～12:00 会場:静岡県男女共同参画センターあざれあ 501会議室

【基礎学習④】私達の食支援「患者の状態に合った義歯とのお付き合い～歯科衛生士にできること～」

定員:70人

講師:岩佐 康行 氏/歯科医師 (社会医療法人 原土井病院 歯科/摂食・栄養支援部 部長(兼務))

\* 月刊「歯科衛生士」(クインテッセンス出版)2018年8月号に講師の岩佐先生が執筆された「～義歯使用のモチベーションアップに～データで伝える咀嚼と要介護の関係」をお読みになった方も多いと思います。8020達成者が50%を超え、残存歯が多い高齢者は増えていますが、介護現場では義歯に関する困り事も多く、特に、栄養摂取において要介護高齢者が義歯を有効に使うことは大変重要です。義歯の重要性についてエビデンス(科学的根拠)を踏まえ、高齢者が義歯と上手に付き合っていくための支援に繋がしましょう。

これは、歯科診療所から発信する介護予防のメッセージになると同時に、多職種の関わる介護現場では、歯科衛生士ならではの支援、私達の食支援となるでしょう。



⑥令和2年2月6日(木) 10:00～16:00 会場:プラサヴェルデ 402会議室

【スキルアップ実習②】「吸引について」

定員:30人限定

10:00～12:00 講義 吸引の基礎知識

13:00～16:00 実習 吸引シミュレーターによる鼻腔、口腔からの咽頭部吸引 など

講師:鈴木 信子 氏(看護師・医療的ケア教員/社会福祉法人 聖隷福祉事業団 法人本部 人材開発部)

・他に実習指導講師も加わります。

\* 毎年、浜松市内の聖隷研修センターで実施していましたが、別地区での開催希望にお答えし、初めて東部会場で開催します。また、平日の木曜日開催も初の試みとなります。

介護職員を対象に全国で吸引研修を実施中の講師陣による貴重な機会です。本来、膨大な時間数で知識と技術を学ぶこの研修を、歯科衛生士向けとして特別に、1日に凝縮して教えていただきます。

日本歯科衛生士会認定更新研修4単位に該当予定です。

この研修の受講経験のある方のお申込みも可能です。

※申し込み状況により、初めての参加者を優先する場合があります。



⑦令和2年2月20日(木) 10:00~16:00 会場:静岡県男女共同参画センターあざれあ 501会議室

【スキルアップ実習③】「その食形態は、対象者の口にあっていますか？」

定員:50人程度

講師:牧野 <sup>ひより</sup> 日和 氏(言語聴覚士/愛知学院大学 心身科学部 健康科学科 准教授)

講師補佐:榊井 <sup>ますい</sup> 悦子 氏(歯科衛生士)

\*「〇〇さんがムせて食べられない」などの相談を受けた時、あなたはどんな支援ができますか？食事介助の困り事、ヘルパーや介護職員からよく聞きます。歯科衛生士にもできる、エビデンス(科学的根拠)に基づいた正しい支援を学びましょう。摂食嚥下機能の低下した方には、その機能に合わせた食形態で調理された食事が必要です。講師の牧野先生が教えてくださる‘フードスタディ’は、関係職種が対象者の口や喉の動きを真似た状態で、実際に対象者に提供している食事を試食し、機能と食形態が合っているか、ミスマッチがないか確認するものです。体験を通して学びましょう。

#### 【内容】

1. 摂食嚥下のメカニズム(最新の知見をまじえて)
2. 機能を引き出す食事介助とは？(お弁当を用いた実技)
3. 「その食形態は、対象者の口にあっていますか？」(フードスタディの実技)



#### 【持ち物】

お弁当…幕の内弁当のような、「ごはん」と幾つかの「おかず」があるもの。

飲み物…お茶や水など・500CC以上

スプーン・箸

アイマスク(安価な商品でOK/アイマスクは会場で貸出も可能です。)



#### 【受講対象を広げて募集します】

・要介護者支援等の施設勤務の歯科衛生士の方には、施設の栄養士など職員の方も一緒に、無料で受講可能です。歯科衛生士と一緒に申し込みいただく施設職員の申し込みは、原則1名とさせていただきます。(歯科衛生士以外の職種の単独申し込みは、原則、ご遠慮ください)

開始時間にご注意ください

⑧令和2年2月24日(月振休) 11:00~16:00 会場:静岡県立大学短期大学部103講義室

【基礎学習⑤】「在宅訪問をはじめてみよう！深めていこう！～口からの幸せを最期まで～」

定員:50人限定

#### 11:00~15:00 講演

講師:篠原 <sup>ゆづき</sup> 弓月 氏(訪問歯科衛生士/口腔栄養サポートチーム レインボー)

講師補佐:川野 <sup>おのうえ</sup> 麻子 氏、尾上 <sup>のぶえ</sup> 庸恵 氏(訪問歯科衛生士/口腔栄養サポートチーム レインボー)

\*訪問歯科診療の初心者向けの講演です。訪問歯科診療に必要な基礎知識と、歯科衛生士が専門的に行う口腔ケア実技の体験も行います。

【持ち物】筆記用具・ハンドタオル・ティッシュペーパー・飲み物(水やお茶)

#### 15:10~16:00 事例検討

在宅における歯科衛生士の介入事例の紹介

対応の難しいケースについて意見交換 等

講師:佐藤 美紀 氏(歯科衛生士/さくらばし歯科医院)

篠原 弓月 氏、川野 麻子 氏、尾上 庸恵 氏(訪問歯科衛生士/口腔栄養サポートチーム レインボー)



## 会場案内

### <プラサヴェルデ 407/402会議室>

〒410-0801 沼津市大手町1丁目1-4 <TEL>055-920-4100

JR 沼津駅より徒歩約3分

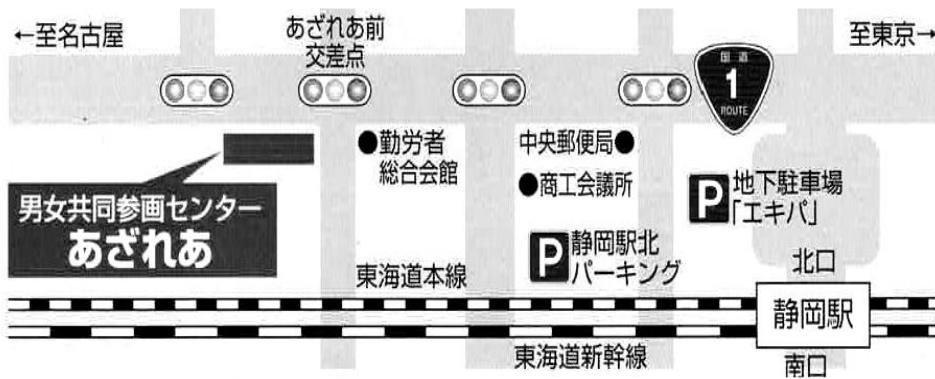
- \* 北口改札を出たらそのまま直進 建物に沿って進み、コンビニの角(BiVi 沼津)を右に曲がる。
- \* 専用駐車場:西駐車場・東駐車場 プラサヴェルデ利用者は 8:00~23:00 は 30分 50円・24時間最大 1000円

### <男女共同参画センターあざれあ 501会議室>

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1 <TEL>054-255-8440

JR 静岡駅から徒歩約10分

- \* JR 静岡駅北口~AOI/静岡中央郵便局方向~国道1号沿いに西へ(安倍川方向)
- \* 受講者用駐車場はありません。



### <静岡県立大学短期大学部 教育棟>

〒422-8021 静岡市駿河区小鹿 2-2-1 <TEL>054-202-2600

- \* 公共交通機関をご利用ください。  
JR 静岡駅から バスと徒歩で約 20 分  
「小鹿局」バス停下車徒歩 3 分  
(バスを降りたら済生会病院と逆方向へ~信号直進)
- \* バス路線案内 しずてつジャストライン TEL 054-252-0505  
日曜・祝日は平日と運行状況が異なります。ご注意ください。



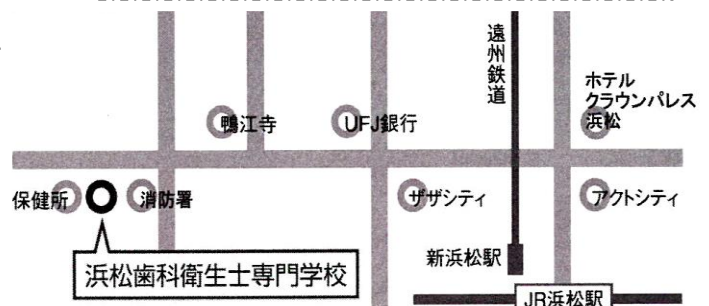
### <浜松歯科衛生士専門学校 2階ホール>

〒432-8023 浜松市中区鴨江 2-11-2 <TEL>053-454-1030

JR 浜松駅からバスで約10~15分

- \* JR 浜松駅北口 バスターミナル3番のりば  
医療センター行き・鴨江大平台行き「保健所前」バス停下車
- \* 会場  
1階に浜松市保健所、浜松市口腔保健医療センターなども入った4階建の共同ビルです。
- \* 駐車場  
南駐車場(共同ビルの3階と連結)が便利です

<JR 浜松駅北口バスターミナル>  
JR 浜松駅北口から一度地下へ下り→地上に  
上がると見えます。



令和元年度

在宅歯科医療推進研修 ～在宅歯科診療の知識・技術を備えた歯科衛生士の育成～

申込書

\* 該当部分の全てにご記入ください。

FAXにて静岡県歯科衛生士会までお申し込みください。FAX番号 054-281-3081

木曜日の日中はFAX送信をご遠慮ください。他の曜日は24時間受付中。

【申し込み締切：各プログラムとも開催一週間前まで】

- \* 複数回まとめて、単発など、ご都合に合わせて、締切に注意してお申し込みください。
- \* 申し込み期限内でも定員になり次第、申込受付を終了します。
- \* 受講申込後、特別な場合以外は主催者から連絡をしません。
- \* 本会ホームページにて、申し込み状況(「満席」・「空席有り」など)をご確認ください。
- \* 申し込みの後、キャンセルする場合は、必ず本会までご連絡ください。
- \* 土日祝・研修当日の連絡は、本会までメールでお知らせください。 info@sdha.jp

※申し込み記載の個人情報は研修運営のみに使用いたします。

氏名			
職種		該当に○ { 歯科衛生士 ・ 歯科医師 }	
歯科衛生士会会員の方		会員番号	
勤務先	名称		
	住所		
	電話番号		
本人連絡先 【自宅・携帯】	電話番号		
	メールアドレス(任意)		

受講を希望する研修会に○をつけてください

① 11/17	② 11/23	③ 12/1	④ 12/15	⑤ 1/12	⑥ 2/6	⑦ 2/20	⑧ 2/24
			※どちらか1つ 午前・午後				

⑦2/20 施設職員の参加希望  
(歯科衛生士と一緒に原則1名)

氏名( ) 職種( )

※後日、主催者から、確認のご連絡をいたします。

特定非営利活動法人 静岡県歯科衛生士会  
〒422-8006 静岡市駿河区曲金3丁目3番10号 静岡県歯科医師会館内

TEL/FAX 054-281-3081 e-mail: info@sdha.jp \* 平日 10:00~17:00 在室